

種名	<b>ミゾソバ</b> <b><u>Polygonum thunbergii</u></b>				
					
分類	被子植物双子葉植物綱タデ科	俗称		生活型	多年草、湿地植物
分布	北海道～九州、東アジアに分布する。				
形態	茎の下部は地面を這い、上部 30～50 cmは直立し、細かい下向きの刺を散生する。葉は牛の顔に似た形で、長さ 3～10 cm、有柄、両面ともにざらつき、星状毛と刺状毛を散生する。さや状の托葉は筒状で有毛、上端は縁毛があるか、緑葉状になる。				
類似種					
生息場所	水湿地にはえ群生する。				
繁殖	花期は8～10月、枝の先に数個集まって頭状花序をつくる。花被はピンク色、ときに白色で5深裂し、長さ4～6 mm。瘦果は3稜形で長さ3～4 mm、黄褐色で光沢はない。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
カテゴリー					
引用文献：『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物 双子葉植物』を改変					